

【速報】

2022年の賃上げ・初任給はどうか ～賃上げ・初任給の腹づもりアンケート調査結果～

2022年3月18日
一般社団法人北海道中小企業家同友会
代表理事 藤井 幸一

<ポイント>

1. 賃上げ額は平均6,042円、アップ率は2.45%
2. 再び人手不足感が強まり、初任給は上昇傾向

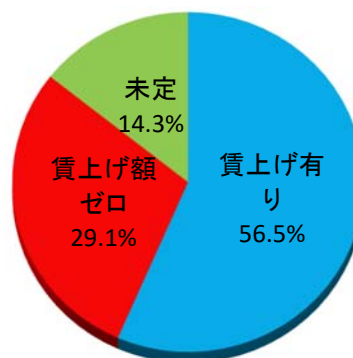
2022年の賃上げ・初任給の支給予定を聞くこの調査は、2月15日に会員企業(5,709社)にアンケートを送付し、3月10日までに回答のあった237社分についてまとめたものです。回答企業の平均資本金は2,885万円、平均従業員数は47.6人となっています。(表1)

サンプル数が少ないことを踏まえ、ひとつの目安としてご利用下さい。

表1 回答企業の平均資本金、平均従業員数

	平均資本金	平均従業員数
全道 (237社)	2,885万円	47.6人
札幌市以外 (158社)	2,799万円	47.8人
札幌市 (79社)	3,076万円	47.1人

図1 賃上げの有無(全道)



1) 賃上げ額は平均6,042円、アップ率2.45%、賃上げ額ゼロ企業は29.1%となる

有額回答企業の賃上げ予定額は、全道平均で6,042円(平均年齢39.9歳)、アップ率で2.45%となり、いずれも昨年(6,531円、2.62%)を下回りました。(表2)

「賃上げ額ゼロ」と回答した企業は29.1%で、札幌市以外の地域が27.8%に対して札幌市が25.3%となりました。「賃上げ有り」は札幌市以外で2021年の59.5%から22年は57.0%へ微減、札幌市は53.2%と同率になりました。「未定」と回答した企業は全道で14.3%となり、新型コロナウイルスや原油の高騰など先行きが見通せない状況も伺われます。

表2 賃上げ(定昇含む)平均額(予定)

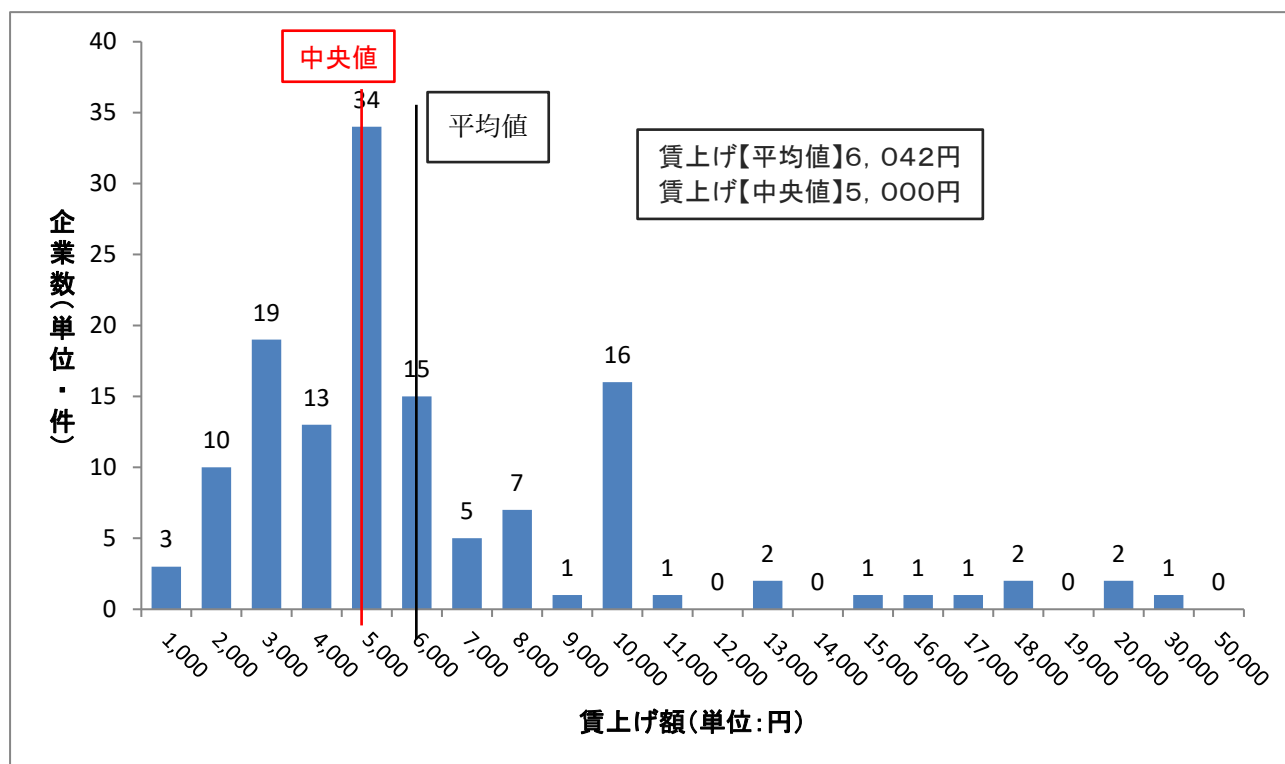
	企業数	年	賃上げ有り					賃上げ額ゼロ	
			回答数	回答比率	平均年齢(歳)	アップ額(円)	アップ率(%)	回答数	回答比率
全道	237社	2021年	138社	58.2%	39.3歳	6,531	2.62	79社	33.3%
		2022年	134社	56.5%	39.9歳	6,042	2.45	69社	29.1%
札幌以外	158社	2021年	94社	59.5%	39.8歳	6,284	2.56	52社	32.9%
		2022年	90社	57.0%	40.1歳	5,743	2.34	44社	27.8%
札幌	79社	2021年	42社	53.2%	38.4歳	7,095	2.77	23社	29.1%
		2022年	42社	53.2%	39.5歳	6,695	2.68	20社	25.3%

※「回答数」は、賃上額を回答した企業数

※「賃上げ有り」「賃上げ額ゼロ」の「回答数」は、金額を回答した企業数です。

※アップ額は定昇を含む予定額となります。

図2 賃上げ額度数分布図(全道経)



※『平均値』～有額回答企業数の平均のアップ額

※『中央値』～未回答以外の企業(有額回答+賃上げゼロ回答)の中間アップ額

表3 今年の賃上げ(腹づもり)について(地域別)

	札幌		札幌以外		全道	
	回答企業数	割合(%)	回答企業数	割合(%)	回答企業数	割合(%)
ア. ベースアップを検討中	23	31.9	60	36.4	83	35.0
イ. ベースアップは行わず、定額昇給分のみにとどめたい	22	30.6	38	23.0	60	25.3
ウ. ベースアップ、定額昇給ともに行わず、現状額を維持する	17	23.6	41	24.8	58	24.5
エ. 賃金引下げを考えている。	0	0.0	2	1.2	2	0.8
オ. 未定	10	13.9	24	14.5	34	14.3

2022年度の賃上げ(腹づもり)の考えでは、全道で「ベースアップを検討中」35.0%、「ベースアップは行わず、定額昇給分のみにとどめたい」25.3%、「ベースアップ、定額昇給ともに行わず、現状額を維持する」24.5%となりました。(表3)

2) 再び人手不足感が強まり、初任給は上昇傾向

初任給は、微増ながらも高校、短大・専門学校、高専、大学の各学歴、職種でプラスとなりました。大学卒は、札幌の営業職が 201,835 円 (877 円 1.4%増)、技術職は 201,944 円 (2,848 円 1.4%増) となり、20 万円を超えてきました。高校卒は、札幌市以外、札幌市とも全職種で 160,000 円以上となりました。(表 4)

本調査では、2018 年度～19 年度には全ての地域、学歴、職種の初任給平均額が前年を上回っていました。しかし、20 年度は札幌以外の 2 つの学歴・職種で、札幌市の 3 つの学歴・職種で前年度を下回り、21 年度は全体の約 33%で前年度を下回る結果となりました。コロナ禍の影響もあり、初任給の増額は頭打ちの気配でした。新型コロナウイルスの感染終息は見通せませんが、企業の従業員の充足感は、充足している企業が 23% (昨年比 9 ポイント減)、不足している企業が 54% (昨年比 12 ポイント増) と再び不足感が強まっています。(2022 年 1 月 当会採用意向調査)

原油の高騰、原材料の値上がりなど経営環境が厳しくなる中、中小企業は人材確保でも対応を迫られています。

表 4 2022 年初任給平均額(予定)

※金額は円

	職種	高卒		短大・専門学校卒		高専卒		大学卒	
		金額	増減	金額	増減	金額	増減	金額	増減
全道	営業	168,604	(166,901)	178,611	(176,811)	181,710	(179,980)	195,595	(193,803)
		1,703	(1.0%)	1,800	(1.0%)	1,730	(1.0%)	1,792	(0.9%)
	技術 現業	171,542	(167,567)	178,962	(176,627)	184,092	(181,483)	195,860	(192,888)
		3,975	(2.4%)	2,335	(1.3%)	2,609	(1.4%)	2,972	(1.5%)
	事務	163,447	(162,683)	170,970	(168,514)	173,189	(172,790)	181,000	(179,605)
		764	(0.5%)	2,456	(1.5%)	399	(0.2%)	1,395	(0.8%)
札幌 以外	営業	168,103	(166,334)	178,562	(176,608)	181,410	(179,824)	193,013	(190,915)
		1,769	(1.1%)	1,954	(1.1%)	1,586	(0.9%)	2,098	(1.1%)
	技術 現業	169,276	(165,797)	177,672	(175,195)	183,117	(179,603)	193,157	(190,198)
		3,479	(2.1%)	2,477	(1.4%)	3,514	(2.0%)	2,959	(1.6%)
	事務	161,911	(161,654)	170,384	(168,309)	172,831	(172,525)	180,051	(178,303)
		257	(0.2%)	2,075	(1.2%)	306	(0.2%)	1,748	(1.0%)
札幌	営業	173,943	(172,860)	178,908	(178,075)	183,247	(180,996)	201,835	(200,958)
		1,083	(0.6%)	833	(0.5%)	2,251	(1.2%)	877	(0.4%)
	技術 現業	178,544	(174,869)	183,265	(180,846)	186,895	(186,622)	201,944	(199,096)
		3,675	(2.1%)	2,419	(1.3%)	273	(0.1%)	2,848	(1.4%)
	事務	170,773	(168,005)	173,898	(169,608)	175,630	(174,756)	184,953	(184,703)
		2,768	(1.6%)	4,290	(2.5%)	874	(0.5%)	250	(0.1%)

() 内は昨年金額、下段は対前年比アップ額、アップ率、▲はマイナス

初任給回答企業数は 171 社

◎本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 北海道中小企業家同友会

札幌市東区北 6 条東 4 丁目 1 番地 7 デ・アウネさっぽろビル 13 階

電話 011-702-3411

担当事務局 石戸谷 和政 (いしどや)